

松陽こども園の評価結果に対する意見・コメント

“やりたいがあふれる子”をめざして今年度は職員の皆さんが全力で頑張ってくれたのが公開保育、その後の話し合い、自己評価等から感じられました。

公開保育では、子どもの考えていることを引き出したいという担任の思いや努力、又子どもたちに丁寧に接していることが見られやりたいことが満たされているのだと感じられました。今後は遊び環境をもう少し検討されたらいいのではと思いました。

自己評価のなかでは、到達させたい事柄をあまり意識できていなかった、子どもの興味のあることをうまく保育に繋げることができない等課題が見られました。来年度は、職員間で共通理解し同じ目標を持って教育・保育に取り組んでください。

アンケート結果については、回収率が少し気にかかります。行事の内容や日程については知らせる日時や場所等よく検討され丁寧に保護者の方にお伝えして下さい。

令和 8 年 3 月 15 日

役職等 監 事

氏名 嘉藤 恵子



松陽こども園の園の評価結果に対する意見・コメント

保護者アンケートからは、松陽こども園に対して保護者がおおむね満足していることが伺えると思います。自由記述の中にも園に対する感謝の言葉が多くつづられていました。ただ回収率が50%を切っており、アンケート結果には表れていない保護者の意見や要望があるようにも思います。クラス懇談会や個人面談、日々の連絡帳や登降園時の何気ない会話などからも保護者の思いをくみ取ることが大切だと思います。

松陽こども園のめざすこども像「やりたいがあふれる子」に向かってチーム保育の充実を図ったり外部講師を招いての園内公開保育やカンファレンスをおこなったりと、教育・保育の質の向上に努めていると思います。次年度への課題として保育室におけるあそび環境の工夫が掲げられていますが、職員間で共有して取り組んでいってほしいと思います。

今後ますますの研鑽に期待しています。

令和 8年 3月18日

役職等 監 事

氏 名 森 和 美



松陽こども園の評価結果に対する意見・コメント

○全体的に教育・保育の質の向上に努めている^とことがうかがえる。

- ・めざす像をめぐり、環境や活動計画など、反省と課題を意識し保育間の共有に努めている。
- ・食育に関しても栄養士との連携やメニュー工夫がなされている。
- ・「不適切保育」に関する職員の意識の確認をしあっている。
- ・支援の必要なお子さんに対して専門家の指導を受職員と共有している。
- ・キャリアアップ研修から、保健・安全・守秘義務など受講により資質向上に努めている。

○連絡帳の使い方として、個人の姿やその時の状況や対処、子の思いや、保育者の考えや発見などが書かれていなければならない。

○保護者が困ったり相談したい事がある時に、殆どの人にはできているようだが、わずかではあるが、困っている人が文章として何人かいる事は、意識し解決に導かねばならない。

令和8年 3月5日

役職等 監事

氏名 中田 眞知子

